

もも・ネクタリン特報 ③

令和7年4月17日
JA中野市園芸課
JA中野市りんご・もも部会

4月中旬の散布薬剤については、特報No.②をご確認ください。

【生育状況】（参考：平岡地点）

あかつき	平年	R7	R6	R5	R4	R3
開 花	4/14	4/14 頃	4/13	4/6	4/18	4/8
満 開	4/19	4/19 頃	4/16	4/11	4/23	4/13
落 花	4/28	4/28 頃	4/26	4/19	4/30	4/24



第4回 薬剤散布 【もも】 ※せん孔細菌病重要防除期間

散布時期	落花 10 日後 目安：5/8 ～ 5/13 頃	散布日 月 日
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（アビオンE） 50ml 劇モスピラン顆粒水溶剤 25g （前日、3回） ストロビードライフフロアブル 50g （前日、3回） アグレプト水和剤 100g （60日前、2回）	散布量 ℓ
対象病害虫	せん孔細菌病、黒星病、灰星病、うどんこ病 アブラムシ類、モモハモグリガ、シンクイムシ類、カメムシ類	
散布量	10a 当たり：400ℓ	
注意事項	① モスピラン顆粒水溶剤は「劇物」です。購入の際は「印鑑」をご持参下さい。 ② アグレプト水和剤、アグリマイシン-100 等の使用回数は、合計 2 回までとする。尚、ぶどうにかかると種無し化が生じるため、飛散には注意する。 ③ ストロビードライフフロアブルは、ぶどうにかかると薬害を生じる恐れがあるため飛散には注意する。	

*栽培日誌の配布について

R7年度から栽培日誌の管理システムが変更となります。（様式も変更されます）

現在、配布に向けての準備を進めております。5月以降、準備が整い次第配布致します。

配布が遅くなり申し訳ございませんが、皆様のご理解をお願い申し上げます。

次面には、ネクタリン第4回防除など記載

次回特報配布日
5月2日（予定）

第4回 薬剤散布 【ネクタリン】 ※せん孔細菌病重要防除期間

散布時期	落花 10 日後 目安：5/8 ～ 5/13 頃	散布日 月 日
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（アビオンE） 50ml 劇モスピラン顆粒水溶剤 25g （3 日前、3 回） トレノックスフロアブル 200ml （30 日前、5 回） マイコシールド 66g （28 日前、5 回）	散布量 ℓ
対象病害虫	せん孔細菌病、黒星病、灰星病 モモハモグリガ、アブラムシ類、シンクイムシ類、カメムシ類	
散布量	10a 当たり：400ℓ	
注意事項	① モスピラン顆粒水溶剤は「劇物」です。購入の際は「印鑑」をご持参下さい。 ② 【代替】トレノックスフロアブルに代えて、ストロビードライフフロアブルの 2,000 倍（前日、3 回）でもよい。尚、ストロビードライフフロアブルは、ぶどうにかかると薬害を生じる恐れがあるため飛散には注意する。	

● せん孔細菌病撲滅へ ～春型枝病斑の除去を～

4 月中旬～せん孔細菌病重要防除期間となります。枝病斑切除と薬剤防除の徹底により菌密度低下に努めましょう。また、去年の発生は少ない状況でしたが、例年同様に園地内の点検を行い 5 月末まで病斑を見つけ次第切除の徹底をお願い致します。

● 高品質生産に向けて（着果管理の流れ）

①花粉のある品種 ： 摘蕾・摘花 ⇒ 予備摘果 ⇒ 仕上げ摘果 ⇒ 被袋時の見直し

②花粉のない品種 ： 予備摘果 ⇒ 仕上げ摘果 ⇒ 被袋時の見直し
（川中島白桃など）

※花粉のある品種は、早く摘果をすすめ良い幼果をつくとともに樹勢を保つ。

花粉のない品種は、結実を確認し変形のない肥大の良い果実を残す。

※白鳳系・あかつき・赤宝・なつっこ・白根白桃などは摘蕾する。

※川中島白桃などの品種で結実が安定しない場合は、摘蕾・摘花を控える。